

2009 年度「キャンパスライフに関するアンケート調査」の概要

1 年次調査

- 調査対象者 学部 2009 年度生全員。
- 調査方法 2009 年度秋学期成績通知書交付時に調査票を配布し、その場で学生に回答してもらい回収した。
- 回収状況 有効回収数は 4893 票であり、3 月 31 日時点での在籍者数に対する回収率は 80.9%であった。

学部別回収状況（1 年次調査）

	有効票数	在学者数	回収率 (%)
神学部	70	72	97.2
文学部	594	719	82.6
社会学部	433	459	94.3
法学部	718	950	75.6
経済学部	649	867	74.9
商学部	680	887	76.7
政策学部	352	427	82.4
文化情報学部	256	293	87.4
理工学部	593	807	73.5
生命医科学部	202	246	82.1
スポーツ健康科学部	136	162	84.0
心理学部	147	162	90.7
不明	63	-	
合計	4893	6051	80.9

2009 年度 キャンパスライフに関するアンケート調査(2009 年度生用)

アンケートご協力をお願い

同志社大学教育開発センターでは、より良い1年次教育プログラムの開発を目的として、みなさんが1年間学ばれた時点で本学の教育に対してどのように感じておられるかを把握するため、調査を実施しています。回答いただいた内容は、すべて数値に置き換えられ統計的に処理されますので、みなさんの回答が他の人に知られることは絶対にありません。また、調査結果が本学の教育改善以外の目的に使用されることもありません。本学の教育に対するみなさんの意見を知るための貴重な資料となりますので、ご協力くださいますよう、よろしく願いいたします。

- 回答の仕方は、質問文の指示にしたがってください。
- ほとんどの質問は、あてはまる番号に○をつけてお答えください。
- いくつかの質問には、数値や文字を記入してください。
- 回答したくない質問には、無理に答えていただくなくて結構です。
- 質問は全部で26問あります。10分程度で回答できる内容ですから、アンケート用紙を受け取られたら、すぐに回答していただき、所定のアンケート回収箱に入れてください。

同志社大学教育開発センター

E-mail: ji-kyoik@mail.doshisha.ac.jp

TEL: 075-251-3277

1. あなたが所属している学部・学科について、あてはまる番号に○をつけてください。

- | | | |
|----------------|-----------------------|------------------------|
| 1. 神学部神学科 | 12. 法学部法律学科 | 23. 理工学部エネルギー機械工学科 |
| 2. 文学部英文学科 | 13. 法学部政治学科 | 24. 理工学部機能分子・生命化学科 |
| 3. 文学部哲学科 | 14. 経済学部経済学科 | 25. 理工学部化学システム創成工学科 |
| 4. 文学部美学芸術学科 | 15. 商学部商学科 | 26. 理工学部環境システム学科 |
| 5. 文学部文化史学科 | 16. 政策学部政策学科 | 27. 理工学部数理システム学科 |
| 6. 文学部国文学科 | 17. 文化情報学部文化情報学科 | 28. 生命医科学部医工学科 |
| 7. 社会学部社会学科 | 18. 理工学部インテリジェント情報工学科 | 29. 生命医科学部医情報学科 |
| 8. 社会学部社会福祉学科 | 19. 理工学部情報システムデザイン学科 | 30. 生命医科学部医生命システム学科 |
| 9. 社会学部メディア学科 | 20. 理工学部電気工学科 | 31. スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科 |
| 10. 社会学部産業関係学科 | 21. 理工学部電子工学科 | 32. 心理学部心理学科 |
| 11. 社会学部教育文化学科 | 22. 理工学部機械システム工学科 | |

2. あなたの性別について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 男性 2. 女性

3. あなたは自宅通学ですか、自宅外通学ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 自宅通学 2. 自宅外通学

4. あなたの2009年度終了時点での累積 GPA はいくらでしたか。あてはまる番号に○をつけてください。

- | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 1.00 ポイント未満 | 2. 1.00～1.49 ポイント | 3. 1.50～1.99 ポイント |
| 4. 2.00～2.49 ポイント | 5. 2.50～2.99 ポイント | 6. 3.00 ポイント以上 |

5. あなたの高校での成績は、学年の中で大体どのくらいでしたか。次の中から最も近いものを選んでください。

1. 上位の方 2. 中の上ぐらい 3. 中ぐらい 4. 中の下ぐらい 5. 下位の方 9. わからない

6. あなたは、どの入試を受けて本学に入学しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|---|
| 1. 一般入試 | 8. 法人内諸学校等推薦入試(同志社女子高校) |
| 2. 指定校推薦入試 | 9. 法人内諸学校等推薦入試(同志社国際高校) |
| 3. 推薦選抜入試(公募制) | 10. キリスト教主義学校連携ネットワーク推薦入試
(法人内諸学校等推薦入試(新島学園高校)を含む) |
| 4. AO入試 | 11. スポーツ推薦選抜入試 |
| 5. 大学入試センター試験を利用する入試 | 12. 社会人特別選抜入試 |
| 6. 法人内諸学校等推薦入試(同志社高校) | 13. 外国人留学生入試 |
| 7. 法人内諸学校等推薦入試(同志社香里高校) | |

7. 本学は、あなたが何番目に志望した大学ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 第一志望 2. 第一志望以外

8. あなたは現役ですか、浪人ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 現役 2. 一浪 3. 二浪 4. その他(留学生、社会人など)

9. あなたが大学に進学した理由として以下の項目はどれくらい重要ですか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	まったく重要ではない	あまり重要ではない	いくらか重要である	非常に重要である
1) 就職に有利だから	1	2	3	4
2) 周りの人たちが進学するから	1	2	3	4
3) 親の希望だから	1	2	3	4
4) すぐに働きたくなかったから	1	2	3	4
5) 大学で学ぶ内容に興味があったから	1	2	3	4
6) 幅広い教養を身につけたかったから	1	2	3	4
7) 専門的知識を身につけたかったから	1	2	3	4
8) 学生生活を楽しんでみたかったから	1	2	3	4
9) 資格を取るために必要だったから	1	2	3	4
10) 大卒の学歴を得たいから	1	2	3	4

10. あなたは志望校として本学を選択するにあたって、どのような点を重視しましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|------------------|------------------|-------------------|
| 1. 建学の精神や理念に惹かれた | 7. 研究面に優れた教員がいる | 13. 高校から推薦入学制度がある |
| 2. イメージが良い | 8. 就職に有利である | 14. 自宅から通学できる |
| 3. 自分の好きな分野を学べる | 9. 親や知人の出身校である | 15. 京都の文化に触れたい |
| 4. 先端の学問を学べる | 10. 親や知人に勧められた | 16. その他 |
| 5. 将来性の高い分野を学べる | 11. 資格が取れる | (具体的に) |
| 6. 教育面に優れた教員がいる | 12. 自分の偏差値にふさわしい | 17. とくに考えていなかった |

11. あなたは、次のような力が大学入学時にどの程度身についていたと思いますか。また、1年間本学で学んで、その力がさらに身についたと思いますか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	大学入学時に				1年間学んで			
	身につけていなかった	身についた	あまり身につけていなかった	やや身につけていた	身につけていなかった	身についた	あまり身につけていなかった	やや身につけていた
1) 授業の重要なポイントをノートにまとめる力	1	2	3	4	1	2	3	4
2) 図書館の利用方法や文献を調べる力	1	2	3	4	1	2	3	4
3) パソコン等を使って文書や資料を作成する力	1	2	3	4	1	2	3	4
4) 自分の意見と事実を分けて書く力	1	2	3	4	1	2	3	4
5) 定められた形式に従ってレポートを書く力	1	2	3	4	1	2	3	4
6) 文献や資料を読んで要点を理解する力	1	2	3	4	1	2	3	4
7) 課題を解決する力	1	2	3	4	1	2	3	4
8) ものごとの問題点を発見する力	1	2	3	4	1	2	3	4
9) プレゼンテーションの力	1	2	3	4	1	2	3	4
10) 自分の意見を筋道立てて主張できる力	1	2	3	4	1	2	3	4
11) 科学的・数量的にものごとを見る力	1	2	3	4	1	2	3	4
12) ものごとに対して粘り強く取り組む力	1	2	3	4	1	2	3	4
13) 英語の能力	1	2	3	4	1	2	3	4
14) 英語以外の外国語(初修外国語)の能力	1	2	3	4	1	2	3	4
15) 異文化の人々に関する知識	1	2	3	4	1	2	3	4
16) 地域社会が直面する問題に対する理解	1	2	3	4	1	2	3	4
17) グローバル化による問題に対する理解	1	2	3	4	1	2	3	4
18) リーダーシップの能力	1	2	3	4	1	2	3	4
19) 人間関係を構築する能力	1	2	3	4	1	2	3	4
20) 批判的に考える力	1	2	3	4	1	2	3	4
21) 効果的に学習する技能	1	2	3	4	1	2	3	4

12. あなたは、本学の授業で次のような科目を履修しましたか。あてはまる番号にすべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------------|------------------------------|
| 1. 同志社科目(建学の精神や理念にふれる科目) | 6. 免許・資格課程科目(教職、学芸員、司書、司書教諭) |
| 2. 教養演習科目 | 7. 体育実技(スポーツパフォーマンス) |
| 3. 学際科目 | 8. AKP 同志社留学生センター開設科目 |
| 4. プロジェクト科目 | 9. キャリア形成支援科目 |
| 5. 初年次教育科目(少人数制で主に大学での学習方法について学ぶ科目) | 10. 国際教養科目 |

13. あなたは本学の授業に対して、どのように取り組んでいますか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	全くしない	あまりしない	たまにする	よくする
1) 教員が黒板に書かなかったことでもノートを取る	1	2	3	4
2) 授業内容について教員に質問をする	1	2	3	4
3) 授業で出された課題はきちんと提出する	1	2	3	4
4) 授業内容について他の学生と議論する	1	2	3	4
5) 試験の前に時間をかけて勉強をする	1	2	3	4
6) 授業の予習や復習をする	1	2	3	4
7) 授業に遅刻や欠席をする	1	2	3	4
8) 欠席した授業の内容はすぐに補う	1	2	3	4
9) 授業を他の活動より優先する	1	2	3	4
10) 授業をつまらなく感じる	1	2	3	4
11) 業者の講義ノートを購入する	1	2	3	4

14. あなたがこれまでに受講した授業で、以下の授業形態・方法が取られたものがありましたか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	全くなかった	あまりなかった	時々あった	よくあった
1) 出欠の確認	1	2	3	4
2) ディスカッション	1	2	3	4
3) 学生によるプレゼンテーション	1	2	3	4
4) SA やTA(上級生や大学院生の補助)による助言	1	2	3	4
5) グループでの作業や活動	1	2	3	4
6) 定期的な習熟度チェック小テスト	1	2	3	4
7) 定期的な課題提出	1	2	3	4
8) 課題提出物の添削と返却	1	2	3	4
9) フィールド・ワーク	1	2	3	4
10) 体験学習	1	2	3	4
11) 実習・実験	1	2	3	4

15. あなたは、大学入学後につきのような経験をしたことがありますか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	経験したことがある	経験したことがない
1) 語学研修プログラムへの参加	1	2
2) 正規交換留学生として留学	1	2
3) 私費留学生として留学	1	2

16. あなたにとって、本学の授業は次の項目に対してどの程度役に立ちましたか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	役に立たなかった	あまり役に立たなかった	やや役に立った	役に立った
1) 大学生活での目的や目標の設定	1	2	3	4
2) 学問に対する動機づけ	1	2	3	4
3) 職業や進路選択の方向づけ	1	2	3	4
4) 探究心を持つこと	1	2	3	4
5) 社会問題への関心を持つこと	1	2	3	4
6) 多様なものの見方にふれること	1	2	3	4
7) 批判的精神を持つこと	1	2	3	4
8) 一般常識を身につけること	1	2	3	4
9) 協調性を持つこと	1	2	3	4
10) 大学生であるという自覚を持つこと	1	2	3	4
11) 愛校精神を持つこと	1	2	3	4
12) 自分に自信や肯定感を持つこと	1	2	3	4
13) リーダーシップを発揮すること	1	2	3	4
14) 国際的視野の獲得	1	2	3	4

17. あなたは、大学生活のなかで、次のことに対してどのように感じていますか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1) 同じ学部・学科の友人がいる	1	2	3	4
2) 他の大学に通う友人がいる	1	2	3	4
3) 大学の教員と交流がある	1	2	3	4
4) 大学の一員だと感じる	1	2	3	4
5) 大学は気おくれして居心地が悪い	1	2	3	4
6) 大学はいつも退屈だ	1	2	3	4
7) 大学では毎日新しい発見がある	1	2	3	4

18. あなたは授業期間中、通常1週間に約何時間、授業中以外に学習活動(勉強、文章作成、読書、実験、リハーサル等)を行いましたか。まったく学習しなかった場合は、0(ゼロ)と記入してください。

--

時間 くらい

19. あなたは授業期間中に、通常1週間に約何時間、仕事またはアルバイトを行いましたか。アルバイトをまったくしなかった場合は、0(ゼロ)と記入してください。

--

時間 くらい

20. あなたは、最近3ヶ月で何冊ぐらい授業とは関係のない読書(漫画、趣味・娯楽雑誌を除く)をしましたか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 0冊 2. 1冊 3. 2冊 4. 3冊 5. 4冊 6. 5冊以上

21. あなたのこの1年間の学習・生活習慣について、あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	し な か っ た	あ ま り し な か っ た	た ま に し た	日 常 的 に し た
1) 図書館を利用する	1	2	3	4
2) 教科書以外の文献を読む	1	2	3	4
3) 新聞の政治面、経済面、国際面等を読む	1	2	3	4
4) 新聞、インターネット等で英文記事を読む	1	2	3	4
5) 日本語以外で会話する	1	2	3	4
6) スケジュールの管理をする	1	2	3	4
7) 学習の計画を立てる	1	2	3	4
8) インターネットで情報を収集する	1	2	3	4
9) ボランティア活動をする	1	2	3	4
10) クラブ・サークル活動を行う	1	2	3	4
11) 学生同士の研究会に参加する	1	2	3	4
12) 新島襄や建学の精神にふれる大学の行事に参加する	1	2	3	4
13) 学生支援センターのイベントに参加する	1	2	3	4
14) 専門学校に通う	1	2	3	4

22. あなたは、次のような項目について、大学がもっと教えてほしいと思いますか、そうは思いませんか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	教えてほしくない	どちらかといえば 教えてほしくない	どちらかといえば 教えてほしい	教えてほしい
1)大学の建学の精神や理念	1	2	3	4
2)大学の歴史・伝統	1	2	3	4
3)カリキュラム編成や卒業単位の習得方法	1	2	3	4
4)履修登録の具体的な方法	1	2	3	4
5)大学内の施設・設備の利用方法	1	2	3	4
6)大学で利用できる制度やサービス(留学、就職相談など)	1	2	3	4

23. あなたは、大学での学習についてどのように考えていますか。次のような意見について、あなたの考えに最も近いものをそれぞれ1つ選び、○をつけてください。

	そう 思わない	あまり そう 思わない	やや そう 思う	そう 思う
1)大学で学ぶことは楽しい	1	2	3	4
2)大学で学ぶこと自体に価値がある	1	2	3	4
3)大学でよい成績をとることは重要だ	1	2	3	4
4)大学で身につけた知識やスキルが将来の職業生活に役立つ	1	2	3	4
5)大学を卒業すれば、よりよい条件の職業につくことができる	1	2	3	4
6)大学で何を学んだかは就職活動の結果に関係がない	1	2	3	4

24. あなたは、本学の教育全般に満足していますか、それとも不満ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

- | | | | | |
|--------|--------------------|-----------|-------------------|-------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 満足している | どちらかといえば
満足している | どちらともいえない | どちらかといえば
不満である | 不満である |

25. あなたは学部卒業後、どのような進路を考えていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------------|--------------|------------|
| 1. 就職する | 2. 大学院に進学する | 3. 留学する |
| 4. 他大学に(編)入学する | 5. 専門学校に入学する | 6. まだわからない |
| 7. その他(具体的に) | | |

26. あなたが仕事や就職先を選ぶ際に、次のことはどのくらい重要ですが。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	重要でない	あまり重要でない	ある	やや重要で	重要である
1) 大学で学んだことが生かせること	1	2	3	4	
2) 自分の興味や関心に合っていること	1	2	3	4	
3) 失業の恐れがないこと	1	2	3	4	
4) 高い収入が得られること	1	2	3	4	
5) 社会に貢献すること	1	2	3	4	

本学の教育について意見があれば、自由に記入してください。

ご協力ありがとうございました。

※本アンケート調査項目の利用を希望される場合は、同志社大学教育開発センター(ji-kyoik@mail.doshisha.ac.jp)までご連絡ください。

2009 年度 キャンパスライフに関するアンケート調査(2009 年度生用)

アンケートご協力をお願い

同志社大学教育開発センターでは、より良い1年次教育プログラムの開発を目的として、みなさんが1年間学ばれた時点で本学の教育に対してどのように感じておられるかを把握するため、調査を実施しています。回答いただいた内容は、すべて数値に置き換えられ統計的に処理されますので、みなさんの回答が他の人に知られることは絶対にありません。また、調査結果が本学の教育改善以外の目的に使用されることもありません。本学の教育に対するみなさんの意見を知るための貴重な資料となりますので、ご協力くださいますよう、よろしく願いいたします。

- 回答の仕方は、質問文の指示にしたがってください。
- ほとんどの質問は、あてはまる番号に○をつけてお答えください。
- いくつかの質問には、数値や文字を記入してください。
- 回答したくない質問には、無理に答えていただくなくて結構です。
- 質問は全部で26問あります。10分程度で回答できる内容ですから、アンケート用紙を受け取られたら、すぐに回答していただき、所定のアンケート回収箱に入れてください。

同志社大学教育開発センター

E-mail: ji-kyoik@mail.doshisha.ac.jp

TEL: 075-251-3277

1. あなたが所属している学部・学科について、あてはまる番号に○をつけてください。

- | | | |
|----------------|-----------------------|------------------------|
| 1. 神学部神学科 | 12. 法学部法律学科 | 23. 理工学部エネルギー機械工学科 |
| 2. 文学部英文学科 | 13. 法学部政治学科 | 24. 理工学部機能分子・生命化学科 |
| 3. 文学部哲学科 | 14. 経済学部経済学科 | 25. 理工学部化学システム創成工学科 |
| 4. 文学部美学芸術学科 | 15. 商学部商学科 | 26. 理工学部環境システム学科 |
| 5. 文学部文化史学科 | 16. 政策学部政策学科 | 27. 理工学部数理システム学科 |
| 6. 文学部国文学科 | 17. 文化情報学部文化情報学科 | 28. 生命医科学部医工学科 |
| 7. 社会学部社会学科 | 18. 理工学部インテリジェント情報工学科 | 29. 生命医科学部医情報学科 |
| 8. 社会学部社会福祉学科 | 19. 理工学部情報システムデザイン学科 | 30. 生命医科学部医生命システム学科 |
| 9. 社会学部メディア学科 | 20. 理工学部電気工学科 | 31. スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科 |
| 10. 社会学部産業関係学科 | 21. 理工学部電子工学科 | 32. 心理学部心理学科 |
| 11. 社会学部教育文化学科 | 22. 理工学部機械システム工学科 | |

2. あなたの性別について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 男性 2. 女性

3. あなたは自宅通学ですか、自宅外通学ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 自宅通学 2. 自宅外通学

4. あなたの2009年度終了時点での累積 GPA はいくらでしたか。あてはまる番号に○をつけてください。

- | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 1.00 ポイント未満 | 2. 1.00～1.49 ポイント | 3. 1.50～1.99 ポイント |
| 4. 2.00～2.49 ポイント | 5. 2.50～2.99 ポイント | 6. 3.00 ポイント以上 |

5. あなたの高校での成績は、学年の中で大体どのくらいでしたか。次の中から最も近いものを選んでください。

1. 上位の方 2. 中の上ぐらい 3. 中ぐらい 4. 中の下ぐらい 5. 下位の方 9. わからない

6. あなたは、どの入試を受けて本学に入学しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|---|
| 1. 一般入試 | 8. 法人内諸学校等推薦入試(同志社女子高校) |
| 2. 指定校推薦入試 | 9. 法人内諸学校等推薦入試(同志社国際高校) |
| 3. 推薦選抜入試(公募制) | 10. キリスト教主義学校連携ネットワーク推薦入試
(法人内諸学校等推薦入試(新島学園高校)を含む) |
| 4. AO入試 | 11. スポーツ推薦選抜入試 |
| 5. 大学入試センター試験を利用する入試 | 12. 社会人特別選抜入試 |
| 6. 法人内諸学校等推薦入試(同志社高校) | 13. 外国人留学生入試 |
| 7. 法人内諸学校等推薦入試(同志社香里高校) | |

7. 本学は、あなたが何番目に志望した大学ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 第一志望 2. 第一志望以外

8. あなたは現役ですか、浪人ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 現役 2. 一浪 3. 二浪 4. その他(留学生、社会人など)

9. あなたが大学に進学した理由として以下の項目はどれくらい重要ですか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	まったく重要ではない	あまり重要ではない	いくらか重要である	非常に重要である
1) 就職に有利だから	1	2	3	4
2) 周りの人たちが進学するから	1	2	3	4
3) 親の希望だから	1	2	3	4
4) すぐに働きたくなかったから	1	2	3	4
5) 大学で学ぶ内容に興味があったから	1	2	3	4
6) 幅広い教養を身につけたかったから	1	2	3	4
7) 専門的知識を身につけたかったから	1	2	3	4
8) 学生生活を楽しんでみたかったから	1	2	3	4
9) 資格を取るために必要だったから	1	2	3	4
10) 大卒の学歴を得たいから	1	2	3	4

10. あなたは志望校として本学を選択するにあたって、どのような点を重視しましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|------------------|------------------|-------------------|
| 1. 建学の精神や理念に惹かれた | 7. 研究面に優れた教員がいる | 13. 高校から推薦入学制度がある |
| 2. イメージが良い | 8. 就職に有利である | 14. 自宅から通学できる |
| 3. 自分の好きな分野を学べる | 9. 親や知人の出身校である | 15. 京都の文化に触れたい |
| 4. 先端の学問を学べる | 10. 親や知人に勧められた | 16. その他 |
| 5. 将来性の高い分野を学べる | 11. 資格が取れる | (具体的に) |
| 6. 教育面に優れた教員がいる | 12. 自分の偏差値にふさわしい | 17. とくに考えていなかった |

11. あなたは、次のような力が大学入学時にどの程度身についていたと思いますか。また、1年間本学で学んで、その力がさらに身についたと思いますか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	大学入学時に				1年間学んで			
	身につけていなかった	身についた	あまり身につけていなかった	やや身につけていた	身につけていなかった	身についた	あまり身につけていなかった	やや身につけていた
1) 授業の重要なポイントをノートにまとめる力	1	2	3	4	1	2	3	4
2) 図書館の利用方法や文献を調べる力	1	2	3	4	1	2	3	4
3) パソコン等を使って文書や資料を作成する力	1	2	3	4	1	2	3	4
4) 自分の意見と事実を分けて書く力	1	2	3	4	1	2	3	4
5) 定められた形式に従ってレポートを書く力	1	2	3	4	1	2	3	4
6) 文献や資料を読んで要点を理解する力	1	2	3	4	1	2	3	4
7) 課題を解決する力	1	2	3	4	1	2	3	4
8) ものごとの問題点を発見する力	1	2	3	4	1	2	3	4
9) プレゼンテーションの力	1	2	3	4	1	2	3	4
10) 自分の意見を筋道立てて主張できる力	1	2	3	4	1	2	3	4
11) 科学的・数量的にものごとを見る力	1	2	3	4	1	2	3	4
12) ものごとに対して粘り強く取り組む力	1	2	3	4	1	2	3	4
13) 英語の能力	1	2	3	4	1	2	3	4
14) 英語以外の外国語(初修外国語)の能力	1	2	3	4	1	2	3	4
15) 異文化の人々に関する知識	1	2	3	4	1	2	3	4
16) 地域社会が直面する問題に対する理解	1	2	3	4	1	2	3	4
17) グローバル化による問題に対する理解	1	2	3	4	1	2	3	4
18) リーダーシップの能力	1	2	3	4	1	2	3	4
19) 人間関係を構築する能力	1	2	3	4	1	2	3	4
20) 批判的に考える力	1	2	3	4	1	2	3	4
21) 効果的に学習する技能	1	2	3	4	1	2	3	4

12. あなたは、本学の授業で次のような科目を履修しましたか。あてはまる番号にすべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------------|------------------------------|
| 1. 同志社科目(建学の精神や理念にふれる科目) | 6. 免許・資格課程科目(教職、学芸員、司書、司書教諭) |
| 2. 教養演習科目 | 7. 体育実技(スポーツパフォーマンス) |
| 3. 学際科目 | 8. AKP 同志社留学生センター開設科目 |
| 4. プロジェクト科目 | 9. キャリア形成支援科目 |
| 5. 初年次教育科目(少人数制で主に大学での学習方法について学ぶ科目) | 10. 国際教養科目 |

13. あなたは本学の授業に対して、どのように取り組んでいますか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	全くしない	あまりしない	たまにする	よくする
1) 教員が黒板に書かなかったことでもノートを取る	1	2	3	4
2) 授業内容について教員に質問をする	1	2	3	4
3) 授業で出された課題はきちんと提出する	1	2	3	4
4) 授業内容について他の学生と議論する	1	2	3	4
5) 試験の前に時間をかけて勉強をする	1	2	3	4
6) 授業の予習や復習をする	1	2	3	4
7) 授業に遅刻や欠席をする	1	2	3	4
8) 欠席した授業の内容はすぐに補う	1	2	3	4
9) 授業を他の活動より優先する	1	2	3	4
10) 授業をつまらなく感じる	1	2	3	4
11) 業者の講義ノートを購入する	1	2	3	4

14. あなたがこれまでに受講した授業で、以下の授業形態・方法が取られたものがありましたか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	全くなかった	あまりなかった	時々あった	よくあった
1) 出欠の確認	1	2	3	4
2) ディスカッション	1	2	3	4
3) 学生によるプレゼンテーション	1	2	3	4
4) SA やTA(上級生や大学院生の補助)による助言	1	2	3	4
5) グループでの作業や活動	1	2	3	4
6) 定期的な習熟度チェック小テスト	1	2	3	4
7) 定期的な課題提出	1	2	3	4
8) 課題提出物の添削と返却	1	2	3	4
9) フィールド・ワーク	1	2	3	4
10) 体験学習	1	2	3	4
11) 実習・実験	1	2	3	4

15. あなたは、大学入学後につきのような経験をしたことがありますか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	経験したことがある	経験したことがない
1) 語学研修プログラムへの参加	1	2
2) 正規交換留学生として留学	1	2
3) 私費留学生として留学	1	2

16. あなたにとって、本学の授業は次の項目に対してどの程度役に立ちましたか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	役に立たなかった	あまり役に立たなかった	やや役に立った	役に立った
1) 大学生活での目的や目標の設定	1	2	3	4
2) 学問に対する動機づけ	1	2	3	4
3) 職業や進路選択の方向づけ	1	2	3	4
4) 探究心を持つこと	1	2	3	4
5) 社会問題への関心を持つこと	1	2	3	4
6) 多様なものの見方にふれること	1	2	3	4
7) 批判的精神を持つこと	1	2	3	4
8) 一般常識を身につけること	1	2	3	4
9) 協調性を持つこと	1	2	3	4
10) 大学生であるという自覚を持つこと	1	2	3	4
11) 愛校精神を持つこと	1	2	3	4
12) 自分に自信や肯定感を持つこと	1	2	3	4
13) リーダーシップを発揮すること	1	2	3	4
14) 国際的視野の獲得	1	2	3	4

17. あなたは、大学生活のなかで、次のことに対してどのように感じていますか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1) 同じ学部・学科の友人がいる	1	2	3	4
2) 他の大学に通う友人がいる	1	2	3	4
3) 大学の教員と交流がある	1	2	3	4
4) 大学の一員だと感じる	1	2	3	4
5) 大学は気おくれして居心地が悪い	1	2	3	4
6) 大学はいつも退屈だ	1	2	3	4
7) 大学では毎日新しい発見がある	1	2	3	4

18. あなたは授業期間中、通常1週間に約何時間、授業中以外に学習活動(勉強、文章作成、読書、実験、リハーサル等)を行いましたか。まったく学習しなかった場合は、0(ゼロ)と記入してください。

--

時間 くらい

19. あなたは授業期間中に、通常1週間に約何時間、仕事またはアルバイトを行いましたか。アルバイトをまったくしなかった場合は、0(ゼロ)と記入してください。

--

時間 くらい

20. あなたは、最近3ヶ月で何冊ぐらい授業とは関係のない読書(漫画、趣味・娯楽雑誌を除く)をしましたか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 0冊 2. 1冊 3. 2冊 4. 3冊 5. 4冊 6. 5冊以上

21. あなたのこの1年間の学習・生活習慣について、あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	し な か っ た	あ ま り し な か っ た	た ま に し た	日 常 的 に し た
1) 図書館を利用する	1	2	3	4
2) 教科書以外の文献を読む	1	2	3	4
3) 新聞の政治面、経済面、国際面等を読む	1	2	3	4
4) 新聞、インターネット等で英文記事を読む	1	2	3	4
5) 日本語以外で会話する	1	2	3	4
6) スケジュールの管理をする	1	2	3	4
7) 学習の計画を立てる	1	2	3	4
8) インターネットで情報を収集する	1	2	3	4
9) ボランティア活動をする	1	2	3	4
10) クラブ・サークル活動を行う	1	2	3	4
11) 学生同士の研究会に参加する	1	2	3	4
12) 新島襄や建学の精神にふれる大学の行事に参加する	1	2	3	4
13) 学生支援センターのイベントに参加する	1	2	3	4
14) 専門学校に通う	1	2	3	4

22. あなたは、次のような項目について、大学がもっと教えてほしいと思いますか、そうは思いませんか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	教えてほしくない	どちらかといえば 教えてほしくない	どちらかといえば 教えてほしい	教えてほしい
1)大学の建学の精神や理念	1	2	3	4
2)大学の歴史・伝統	1	2	3	4
3)カリキュラム編成や卒業単位の習得方法	1	2	3	4
4)履修登録の具体的な方法	1	2	3	4
5)大学内の施設・設備の利用方法	1	2	3	4
6)大学で利用できる制度やサービス(留学、就職相談など)	1	2	3	4

23. あなたは、大学での学習についてどのように考えていますか。次のような意見について、あなたの考えに最も近いものをそれぞれ1つ選び、○をつけてください。

	そう 思わない	あまり そう 思わない	やや そう 思う	そう 思う
1)大学で学ぶことは楽しい	1	2	3	4
2)大学で学ぶこと自体に価値がある	1	2	3	4
3)大学でよい成績をとることは重要だ	1	2	3	4
4)大学で身につけた知識やスキルが将来の職業生活に役立つ	1	2	3	4
5)大学を卒業すれば、よりよい条件の職業につくことができる	1	2	3	4
6)大学で何を学んだかは就職活動の結果に関係がない	1	2	3	4

24. あなたは、本学の教育全般に満足していますか、それとも不満ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

- | | | | | |
|--------|--------------------|-----------|-------------------|-------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 満足している | どちらかといえば
満足している | どちらともいえない | どちらかといえば
不満である | 不満である |

25. あなたは学部卒業後、どのような進路を考えていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------------|--------------|------------|
| 1. 就職する | 2. 大学院に進学する | 3. 留学する |
| 4. 他大学に(編)入学する | 5. 専門学校に入学する | 6. まだわからない |
| 7. その他(具体的に) | | |

26. あなたが仕事や就職先を選ぶ際に、次のことはどのくらい重要ですが。あてはまる番号にそれぞれ 1 つ〇をつけてください。

	重要でない	あまり重要でない	ある	やや重要である	重要である
1) 大学で学んだことが生かせること	1	2	3	4	
2) 自分の興味や関心に合っていること	1	2	3	4	
3) 失業の恐れがないこと	1	2	3	4	
4) 高い収入が得られること	1	2	3	4	
5) 社会に貢献すること	1	2	3	4	

学生 ID の記入について

教育開発センターでは、みなさんが 3 年次を終えられる時点で同様の調査を実施し、大学 1 年生の時に感じられたことが、どのように変化したかを探ることを計画しています。今回の回答と 3 年次終了時点での回答を照合させることで、1 年次と 3 年次の間の変化を捉え、今後の教育改善の取り組みに役立てていきたいと考えております。

このような目的のため、学生 ID の記入をお願いしています。もちろん、この調査は回答者個人を特定して分析するものではなく、学生全体としての傾向を把握するためのものです。したがって、調査の結果から個人情報漏洩することは絶対にありません。

以上のような趣旨をご理解いただいたうえで、学生 ID の利用に同意いただける方は下記の「1. 同意する」に〇をつけ、あなたの学生 ID の記入をお願いいたします。

1. 同意する

↓

2. 同意しない

↓

ID

--	--	--	--	--	--	--	--

無記名のまま提出してください。

本学の教育について意見があれば、自由に記入してください。

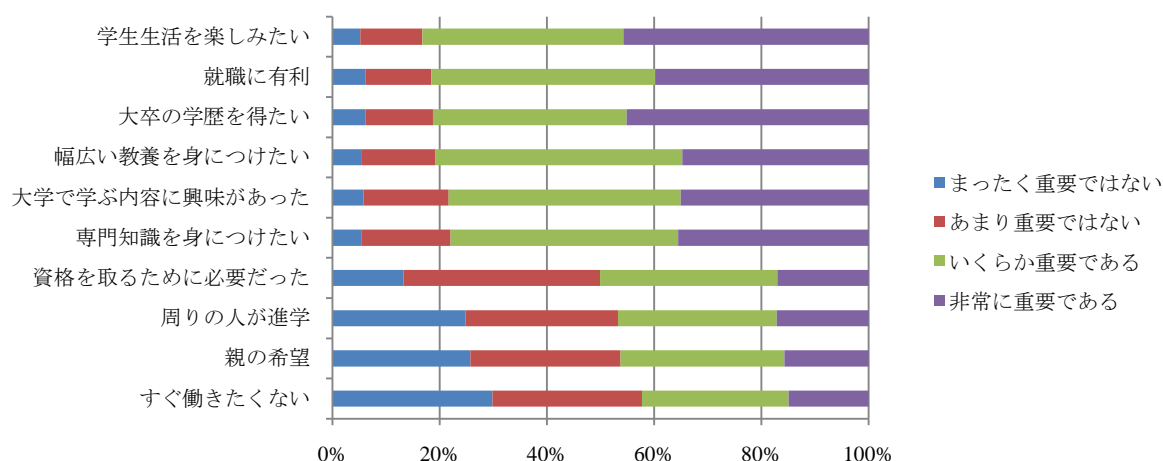
ご協力ありがとうございました。

※本アンケート調査項目の利用を希望される場合は、同志社大学教育開発センター(ji-kyoik@mail.doshisha.ac.jp)までご連絡ください。

Q9. あなたが大学に進学した理由として以下の項目はどれくらい重要ですか。

Q9では10項目を設定し、大学に進学する際にそれぞれの理由がどのくらい考慮されたかを質問している。この質問では、「まったく重要ではない」から「非常に重要である」までの4段階で回答を求めているが、重要である（「いづらか重要である」+「非常に重要である」）とする割合が多い順に項目を整理したものが図1である。「学生生活を楽しみたい」や「就職に有利」は多くの学生が重要だと考えており、学生生活それ自体と卒業後の進路を強く意識して入学していることが分かる。これらに「大卒の学歴を得たい」や「幅広い教養を身につけたい」などが続く。一方で、相対的に重要性が低いのは、「親の希望」や「すぐに働きたくない」などである。ただし、これらの項目についても4割を超える学生が重要だ（「非常に重要」+「いづらか重要」）と回答しており、これらの進学理由も無視できるものではない。

図1 大学進学理由 (Q9)

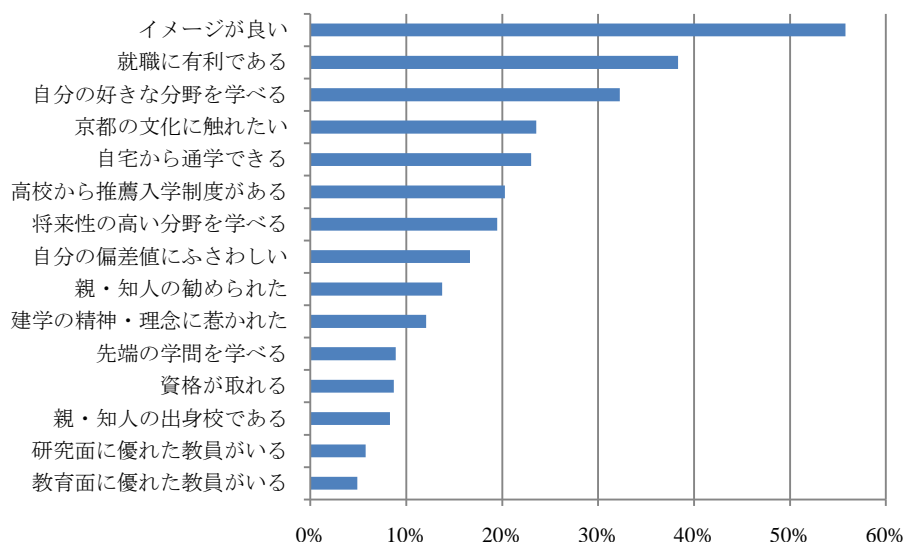


Q10. あなたは志望校として本学を選択するにあたって、どのような点を重視しましたか。

Q10では志望校として本学を選択した際に重視した理由を質問している。この問いでは本学選択理由を複数選んでもらっているが、各項目に対して、重視した学生の割合を示したのが図2である。ここから、「イメージが良い」と回答した学生は全体で55%程度であり、イメージの良さは多くの入学者に共通した意識だと見ることができる。また、「就職に有利である」が上位に位置しているが、Q9の大学進学理由と併せれば、就職に強く関心を持って大学に進学していることが確認される。これらに、「自分の好きな分野を学べる」「京都の文化に触れたい」が続く。一方で、「教育面に優れた教員がいる」や「研究面に優れた教

員がいる」を選択した学生は5%程度にとどまる。教員の教育・研究内容に関する情報は多くの高校生に伝わりにくいということであろう。

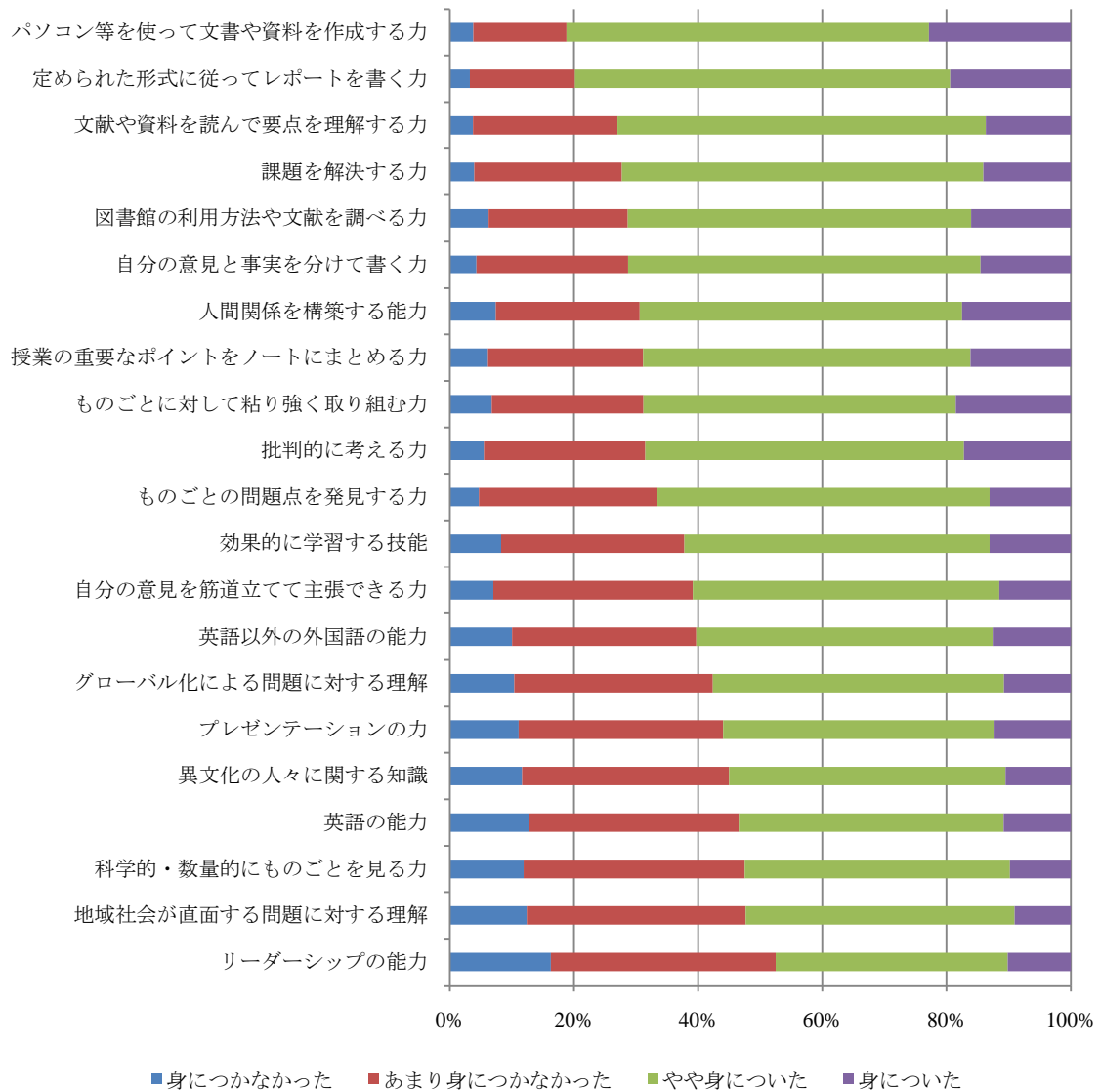
図2 本学選択理由 (Q10)



Q11. あなたは、次のような力が大学入学時にどの程度身についていたと思いますか。また、1年間本学で学んで、その力がさらに身についたと思いますか。

Q11 では 21 項目の知識・技能に関して、学生が 1 年間学んでどの程度、身についたと認識しているのかを回答してもらっている（回答の選択肢は、「身につかなかった」、「あまり身につかなかった」、「やや身についた」、「身についた」の 4 段階である）。図 3 はこれらの回答を整理したものだが、ここでは身についた（「やや身についた」+「身についた」）の割合が多いものから項目を並べている。全体的には、「やや身についた」の割合が多くなっており、概ね肯定的に捉えられているようである。図からは「パソコンで文書や資料を作成する力」や「定められた形式に従ってレポートを書く力」といった基本的なスキルは学生が身についたと認識しやすいことが分かる。一方で、下位の項目には「あまり身につかなかった」が相対的に多いものが確認される。例えば、「科学的・数量的にものごとを見る力」「異文化の人びとと協力する力」「リーダーシップの能力」などについては身につかなかったと回答した学生がやや多い。

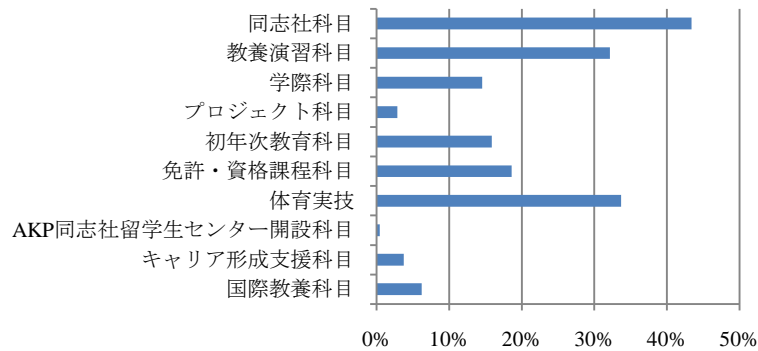
図3 知識・技能の獲得状況「1年間学んで」(Q11)



Q12. あなたは、本学の授業で次のような科目を履修しましたか。

図4には授業の履修状況を示している(Q12)。ここでは特徴的な授業科目の履修について質問しているが、本学の建学の精神や理念にふれる「同志社科目」はほぼ4割の学生が履修していること、「教養演習科目」や「体育実技」は3割の学生が履修していることが確認される。一方、「プロジェクト科目」や「留学生センター開設科目」を履修した学生はごくわずかである。ただし、実際には図4で挙げたような科目を履修しているにもかかわらず、回答しなかったケースも多いものと推測される。

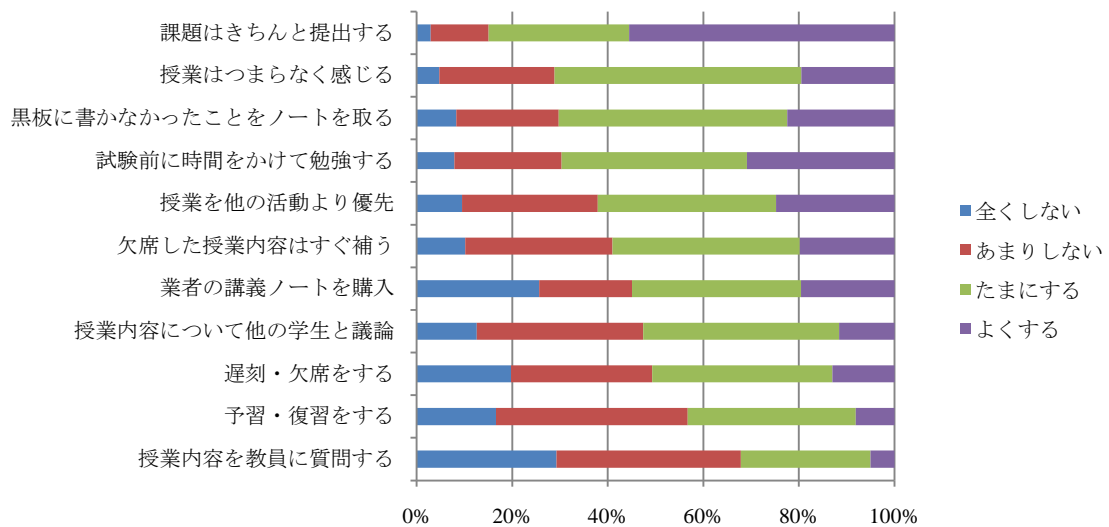
図4 履修した授業 (Q12)



Q13. あなたは本学の授業に対して、どのように取り組んでいますか。

Q13 では学生の授業への取組状況に対する行動の頻度（「全くしない」から「よくする」の4段階）を質問している。図5はそれを頻度の多い項目（「たまにする」+「よくする」）から順に並べ、整理したものである。「課題はきちんと提出する」はほとんどの学生が行っていることが分かる。また、「教員が黒板に書かなかったことでもノートを取る」や「試験前に時間をかけて勉強する」は多くの学生が行っているが、これらの取り組みが直接単位の取得に関係するだけであろう。一方で「授業をつまらなく感じる」ことがたまにある学生も比較的多い。「予習・復習をする」や「授業内容を教員に質問する」については行わない学生が半数を超え、より積極的な学習はそれほど活発でないといえる。

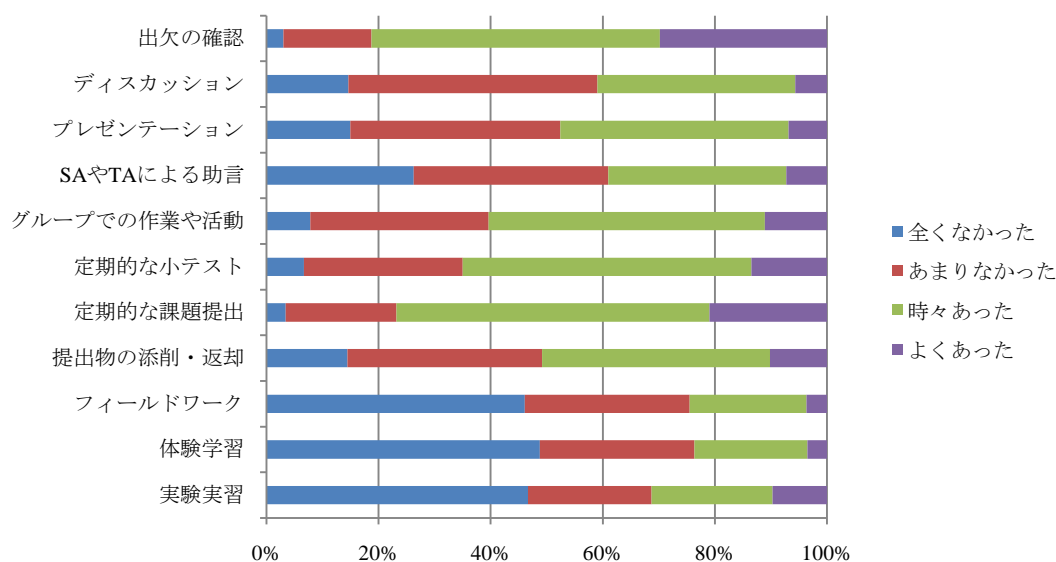
図5 授業に対する取り組み (Q13)



Q14. あなたがこれまでに受講した授業で、以下の授業形態・方法が取られたものがありましたか。

Q14ではこれまでに受講した授業の形態を回答してもらっている。この質問ではそれぞれの授業形態について、そうした形態の授業があったかどうかを4段階（「全くなかった」から「よくあった」）で質問しているが、その回答を整理したものが図6である。図からは、「出欠の確認」や「定期的な課題提出」は日常的な光景であること、「フィールドワーク」「体験学習」「実験実習」といった形態は多くの学生が1年次の時点では経験していないなどの基本的な傾向を確認することができる。

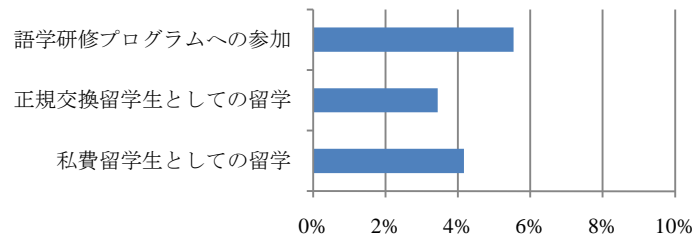
図6 授業の形態・方法（Q14）



Q15. あなたは、大学入学後につぎのような経験をしたことがありますか。

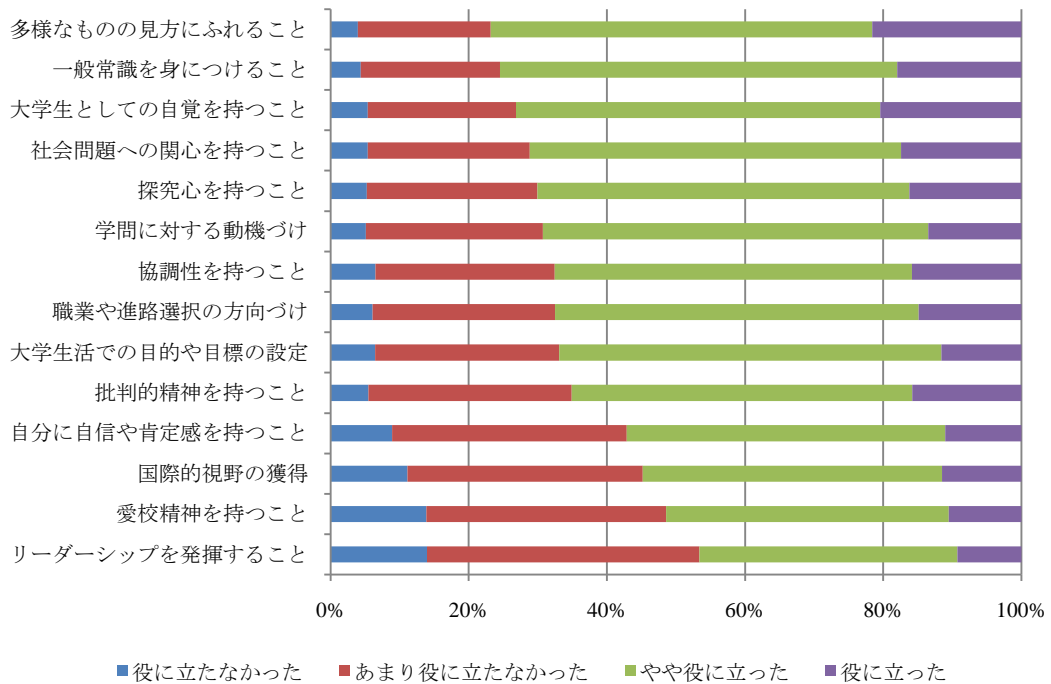
Q15では学生の留学等の経験について質問している。図7はそれぞれの方法で留学を経験した学生の割合を示したものだが、「語学研修プログラムへの参加」が5.5%、「正規交換留学生として留学」と「私費留学生として留学」が、それぞれ3.4%、4.1%であった。また、ここで質問した3つのうち、どれか1つでも経験した割合は6.6%であった。

図7 留学等の経験 (Q15)



Q16. あなたにとって、本学の授業は次の項目に対してどの程度役に立ちましたか。

図8 授業に対する評価 (Q16)



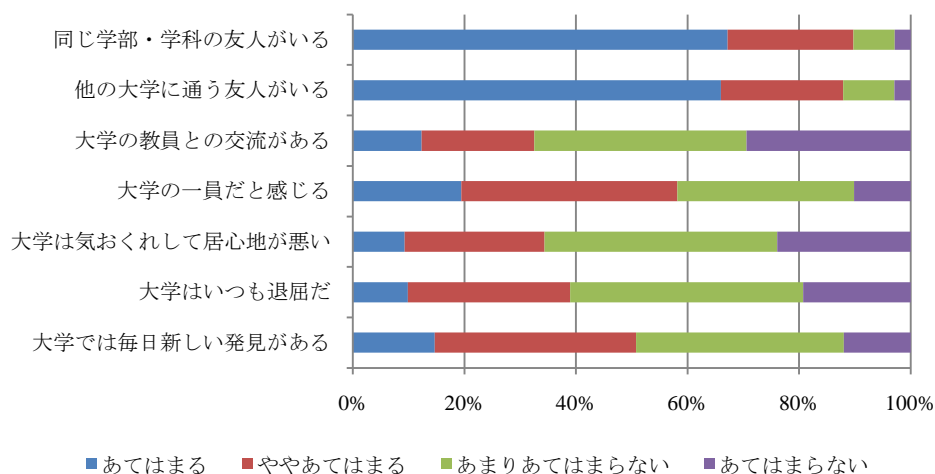
Q16では大学の授業内容が、どの程度役に立ったかを質問している。図8では役に立った（「やや役に立った」+「役に立った」）とする割合が多い項目から順に表示しているが、「多様なものの見方にふれること」は、7割を超える学生が役立ったと回答している。大学の授業内容が多様であるために、高校までとは全く異なった授業内容に接しているためだと考えられる。これに続いて多いのが、「一般常識を身につけること」「大学生としての自覚を持つこと」であった。これらの意識が授業内容と直接関係しているかどうかは分からないが、授業を受けることによって、大学生としての自覚を実感しているということだろう。

一方で、役立ったと考える学生が相対的に少ない項目は「国際的視野の獲得」や「愛校精神を持つこと」、「リーダーシップを発揮すること」であるが、これは実際の授業ではそのような機会があまり得られないからだと考えられる。

Q17. あなたは、大学生活のなかで、次のことに対してどのように感じていますか。

Q17 では友人や教員との関係、大学生活に対する意識から、大学への適応状況を捉えている（図 9）。まず、「同じ学部・学科の友人がいる」には、7 割近くの学生が「あてはまる」と回答している。逆に、「あまりあてはまらない」もしくは「あてはまらない」と回答した 1 割の学生は、同じ所属内での友人作りに困難を抱えている可能性もある。教員との交流については、「あまりあてはまらない」や「あてはまらない」と回答した学生が多く、1 年次の時点では教員とのやり取りはそれほど多くないと思われる。大学生活に対する意識については、「大学の一人だと感じる」あるいは「大学では毎日新しい発見がある」に肯定的な回答（「あてはまる」+「ややあてはまる」）をした学生は半数強であった。これに対して、3 割程度の学生は「大学は気おくれして居心地が悪い」、「大学はいつも退屈だ」と感じているようである。

図 9 大学への適応 (Q17)

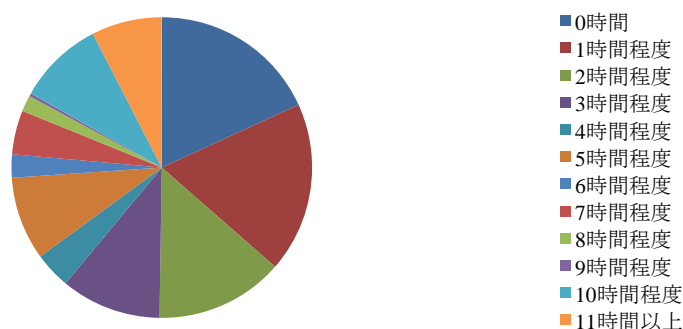


Q18. あなたは授業期間中、通常1週間に約何時間、授業中以外に学習活動（勉強、文章作成、読書、実験、リハーサル等）を行いましたか。

Q18 では授業期間中の授業外学習時間(1週間あたり)について質問している。はじめに、

1 週間あたりの授業外学習時間の平均は大学全体で 4.52 時間であった。図 10 は全体の傾向を 1 時間ごとに区分して整理したものである。全体では 2 割弱の学生は全く学習をしていない（学習時間が 0 時間）。ここに 1 時間程度と 2 時間程度を含めると、およそ半数の学生の学習時間が 2 時間程度までにとどまることが分かる。一方、長時間の学習者を見ると、10 時間程度と 11 時間以上がそれぞれ、9.2%と 7.5%であった。平均学習時間にはこうした長時間の学習者の結果が大きく反映されたものと思われる。

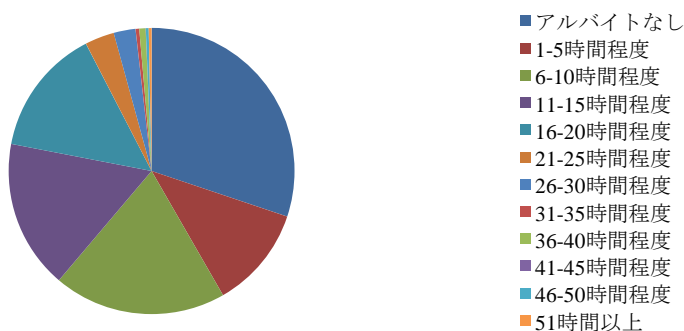
図 10 1 週間あたりの授業外学習時間 (Q18)



Q19. あなたは授業期間中に、通常 1 週間に約何時間、仕事またはアルバイトを行いましたか。

Q19 では学習時間と同様の形式で、1 週間あたりのアルバイト従事時間を質問している。全体の平均は 9.44 時間であったが、図 11 は 5 時間ごとに区分して集計したものである。全体では 3 割程度の学生がアルバイトをしていない。アルバイトを行っている学生では、6 時間から 20 時間程度の学生が多く、「6-10 時間」「11-15 時間」「16-20 時間」が順に 19.5%、16.8%、14.4%であった。

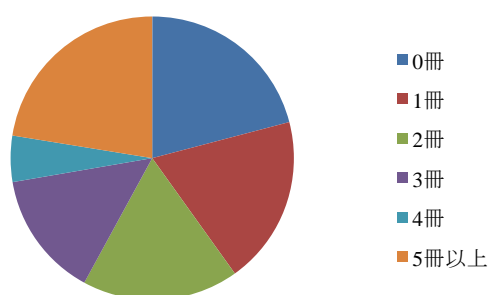
図 11 1 週間あたりのアルバイト従事時間 (Q19)



Q20. あなたは、最近3ヶ月で何冊ぐらい授業とは関係のない読書（漫画、趣味・娯楽雑誌を除く）をしましたか。

Q20 では最近3ヶ月の学生の読書習慣について質問している。図12には読んだ本の冊数を示しているが、全く読書をしていない（0冊）学生は2割程度であった。一方で、何らかの読書をした者は少ないものから順に、19.2%、17.8%、14.3%、5.3%、22.5%であった。「5冊以上」と回答した学生も1/5程度おり、ばらつきが大きいことが分かる。

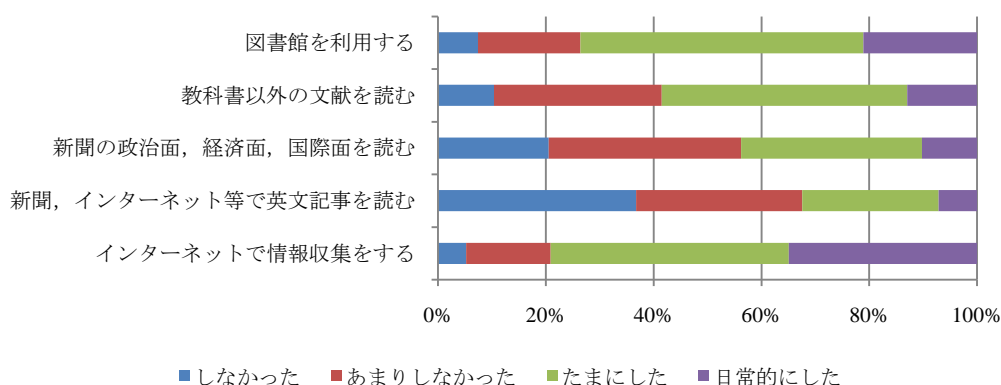
図12 読んだ本の冊数（Q20）



Q21. あなたのこの1年間の学習・生活習慣について、あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

Q21 では、大学入学後の学習や生活に関する行動の頻度（「しなかった」から「日常的にした」の4段階）を質問している。多様な項目が設定されているため、ここではいくつかの領域に区分して集計を行った。

図13 文献や新聞を読む（Q21）



まず、図 13 は文献や新聞を読むことと、インターネットでの情報収集に関するものである。これをみると、図書館を利用しない学生はごく少数（7.4%）であり、日常的に利用する者が 21.1%、たまに利用する者が 52.5%であった。また、半数を超える学生が、教科書以外の読書を行ったと回答している。こうした読書に比べれば、新聞で政治・経済・国際面を読んでいる学生は相対的に少ない。また、英文記事を読む学生はごく一部に限られている。

図 14 時間の管理 (Q21)

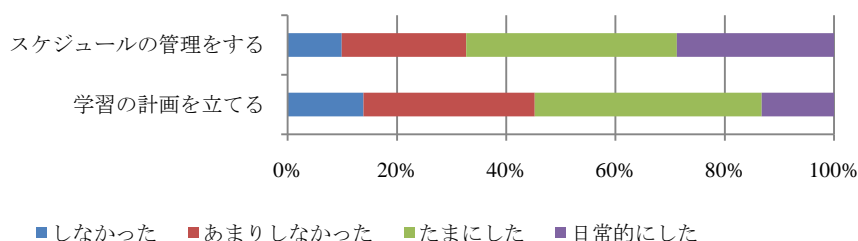


図 14 では、普段の生活における計画性に関する項目を集計している。日々のスケジュールを管理することに比べれば、学習の計画を立てている学生は相対的に少ない。

図 15 その他 (Q21)

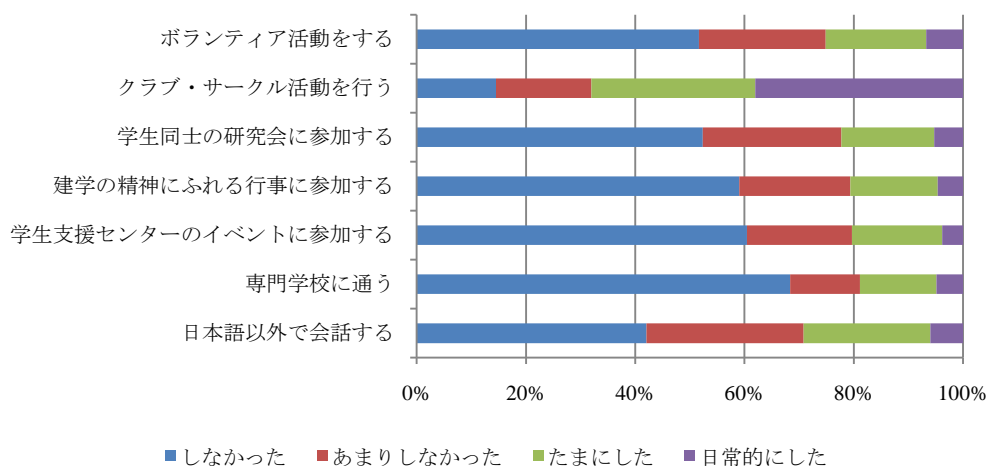
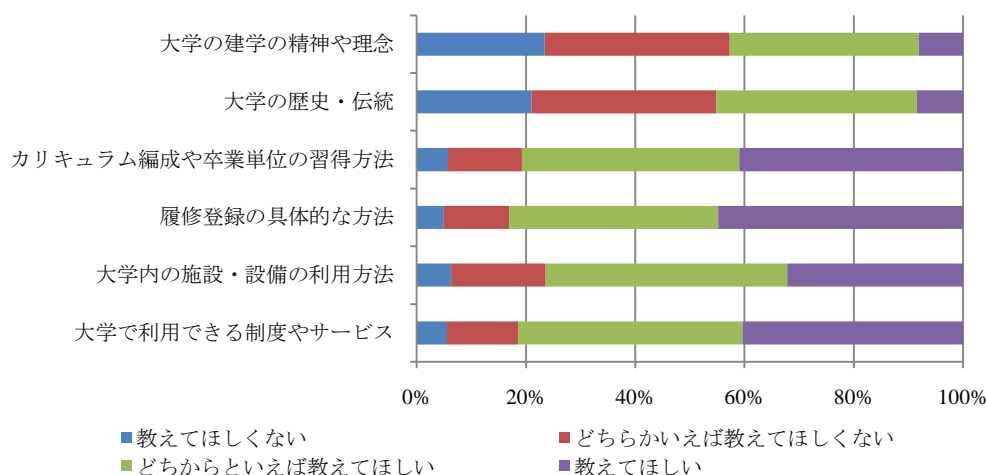


図 15 には雑多な活動が含まれている。クラブ・サークル活動については本学でも多くの学生が行っており、およそ 7 割程度の学生が何らかの活動に参加したようである。それ以外の多くの活動については必ずしも頻度が高いわけでない。だが「たまに」を含めれば、総じて 2 割程度の学生はそれらの活動に関与していると見られる。

Q22. あなたは、次のような項目について、大学がもっと教えてほしいと思いますか、そうは思いませんか。

Q22 では、建学の精神・理念や大学の施設・設備の利用について、学生が大学からの情報発信や支援をどのくらい期待しているかを質問している（図 16）。まず、「大学の建学の精神や理念」「大学の歴史・伝統」ほぼ同様の回答傾向となっており、教えてほしい（「どちらかといえば教えてほしい」+「教えてほしい」）と考えている学生は 4 割程度であり、教えてほしくない（「どちらかといえば教えてほしくない」+「教えてほしくない」）と考える学生のほうがやや多い。これに対して、単位取得や履修方法、あるいは施設・設備や制度の利用に関しては、8 割程度の学生は教えてほしいと回答しており、大学からの情報発信を期待している。ここから、履修登録が複雑であると感じている学生が多いこと、大学の施設や制度を効率的に利用したいと考える学生が多いということが分かる。

図 16 大学で教えてほしいこと（Q22）



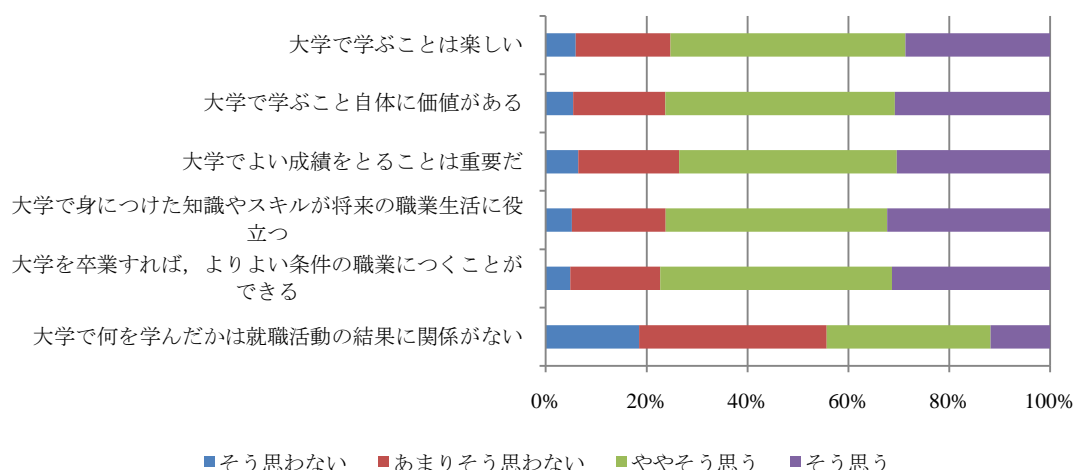
Q23. あなたは、大学での学習についてどのように考えていますか。

Q23 は学生が現在の大学教育についてどのように考えているかを質問している。大学教育には、卒業後の職業生活との繋がりや、大学で学習すること自体の意味など多面的な価値があると考えられているが、Q23 では 6 つの項目を設定し、学生が大学教育に対してどのように感じているかを回答してもらっている。

図 17 によれば、多くの学生は大学教育の価値を肯定的に捉えている。大学教育自体の価値（「大学で学ぶことは楽しい」「大学で学ぶこと自体に価値がある」）にも、職業的な価値（「大学で身につけたスキルが将来の職業生活に役立つ」「大学を卒業すれば、よりよい条

件の職業につくことができる)」にも、7割以上の学生は肯定的に捉えている。加えて、「大学でよい成績をとることは重要だ」にそう思わない（「そうおもわない」+「あまりそう思わない」）と回答した学生は2割を超える程度で、大学での成績を軽視する学生も多くない。また、就職活動についても、「大学で学んだ内容と関係がある」と考える学生のほうが全体ではやや多くなっている。

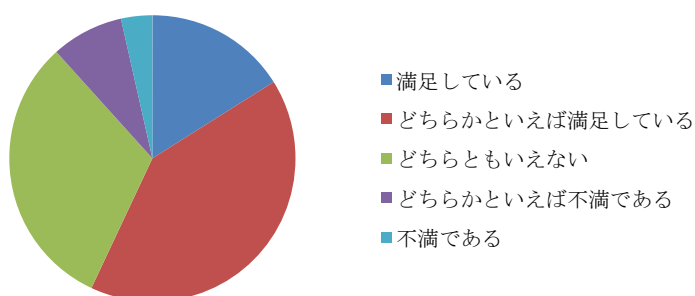
図 17 大学教育の価値 (Q23)



Q24. あなたは、本学の教育全般に満足していますか、それとも不満ですか。

Q24 では本学の教育全般に対する満足度を質問している。図 18 のように全体的には満足している学生のほうが多く、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせると 6 割に近づく。一方、不満を表明する学生は 1 割程度と少ないが、判断を保留する（「どちらともいえない」）学生もおよそ 3 割と多くなっている。

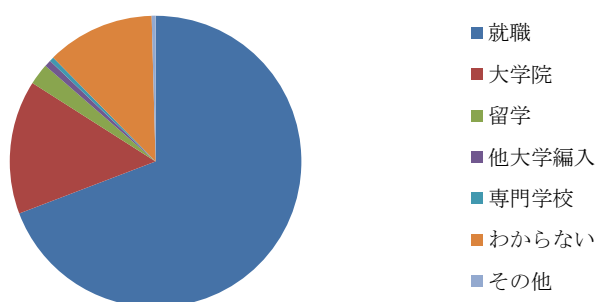
図 18 教育満足度 (Q24)



Q25. あなたは学部卒業後、どのような進路を考えていますか。

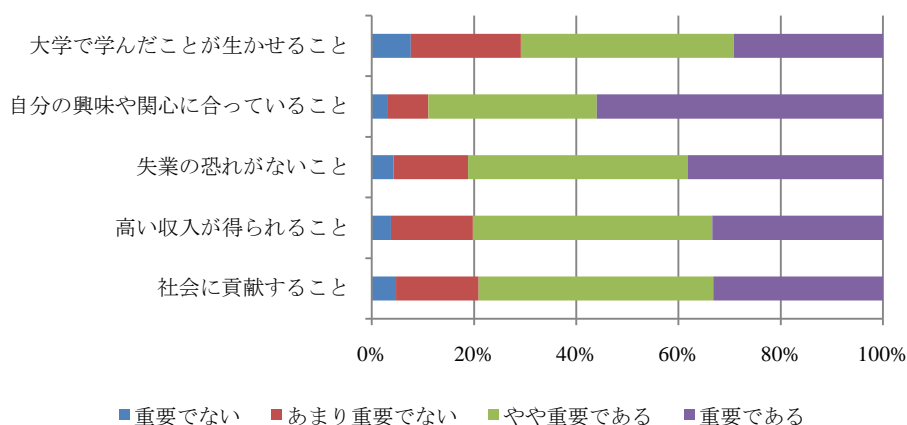
Q25 では学部卒業後に希望する進路について質問している（図 19）。複数の進路から 1 つを選んでもらっているが就職が 69.2%，大学院への進学が 14.8%となっている。これらに続いて「わからない」とする学生も 12.0%おり，1 年次の終了時点ではまだ進路を決めていない学生も一定程度いることが確かめられる。

図 19 希望する進路（Q25）



Q26. あなたが仕事や就職先を選ぶ際に、次のことはどのくらい重要ですか。

図 20 就職の際に重視すること（Q26）



最後の Q26 では，仕事や就職を選ぶ際にどのようなことを重視するかを回答してもらっている。具体的に設定した項目は図 20 のとおりであり，「重要でない」から「重要である」までの 4 段階の回答を設定している。最も多くの学生が重視しているのは，「自分の興味や関心に合っていること」であり「重要である」が半数を超え，「やや重要である」まで含め

ると 9 割に近づく。相対的に重視する割合が低いのは「大学で学んだことが生かせる」であるが、ここから大学での内容と仕事か必ずしも結びつかないことを早い段階から意識していることを窺うことができる。